

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2004-105395 (P2004-105395A)  
 【公開日】平成 16 年 4 月 8 日 (2004.4.8)  
 【年通号数】公開・登録公報 2004-014  
 【出願番号】特願 2002-270845 (P2002-270845)  
 【国際特許分類第 7 版】

A 4 7 L 13/17

A 4 7 L 13/16

【F I】

A 4 7 L 13/17 A

A 4 7 L 13/16 A

A 4 7 L 13/16 C

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 7 月 1 日 (2005.7.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

洗浄剤又はつやだし剤が含浸されている液保持シートが、延伸方向に関して機械的強度が高く、延伸方向と直交する方向に機械的強度が低い延伸フィルム層を含む液不透過性シートからなる袋状の収納体に密封されており、且つ該収納体における前記延伸フィルム層を含む前記液不透過性シート側に配され且つ繊維材料からなる液徐放シートを備えた清掃用ウエットシートであって、

前記延伸フィルム層を含む前記液不透過性シートには、該延伸フィルム層の延伸方向への引き裂きにより開口を形成するための開封開始用の摘み部が設けられている清掃用ウエットシート。

【請求項 2】

前記摘み部が、前記延伸フィルム層の一部から形成されている請求項 1 記載の清掃用ウエットシート。

【請求項 3】

前記延伸フィルム層を含む前記液不透過性シートが、該延伸フィルム層の延伸方向に延びる所定幅の開封誘導領域を有している請求項 1 又は 2 記載の清掃用ウエットシート。

【請求項 4】

前記液徐放シートが、前記液保持シートよりも通気度が低い材料から構成されている請求項 1 ～ 3 の何れかに記載の清掃用ウエットシート。

【請求項 5】

前記液徐放シートの外面に更に繊維材料からなる表面シートを配した請求項 1 ～ 4 の何れかに記載の清掃用ウエットシート。

【請求項 6】

前記液徐放シート及び / 又は前記表面シートが凹凸付形されている請求項 5 記載の清掃用ウエットシート。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

本発明は、洗浄剤又はつやだし剤が含浸されている液保持シートが、延伸方向に関して機械的強度が高く、延伸方向と直交する方向に機械的強度が低い延伸フィルム層を含む液不透過性シートからなる袋状の収納体に密封されており、且つ該収納体における前記延伸フィルム層を含む前記液不透過性シート側に配され且つ繊維材料からなる液徐放シートを備えた清掃用ウェットシートであって、

前記延伸フィルム層を含む前記液不透過性シートには、該延伸フィルム層の延伸方向への引き裂きにより開口を形成するための開封開始用の摘み部が設けられている清掃用ウェットシートを提供することにより前記目的を達成したものである。